

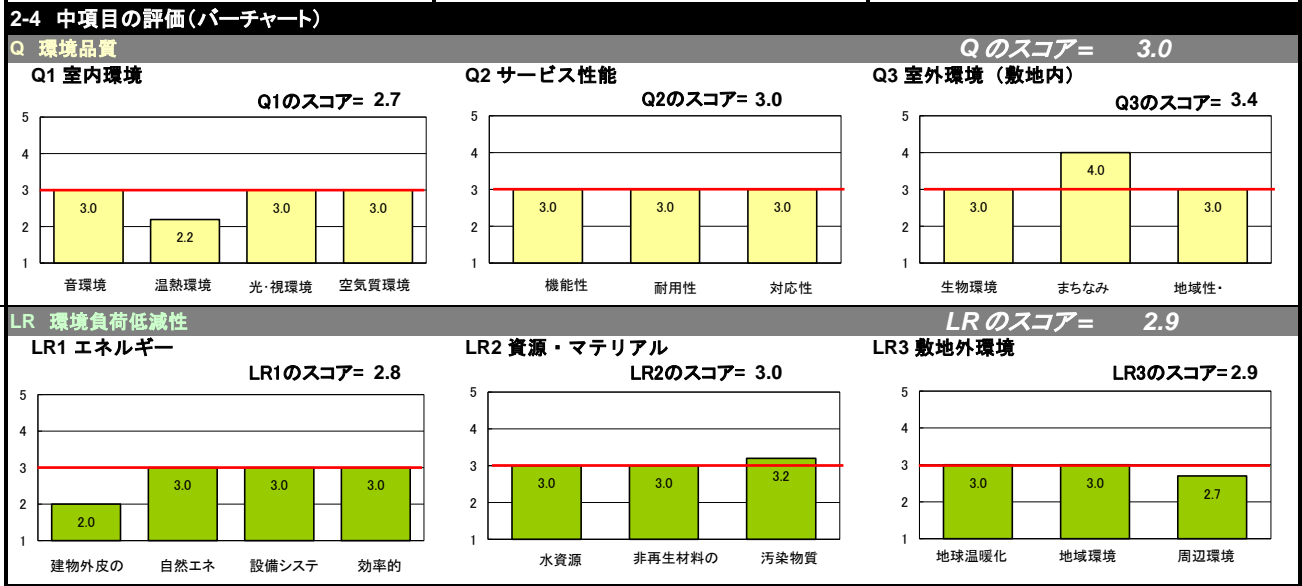
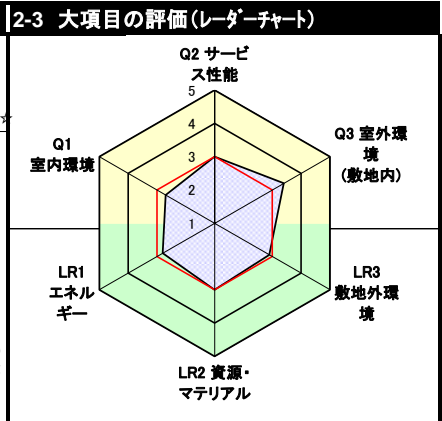
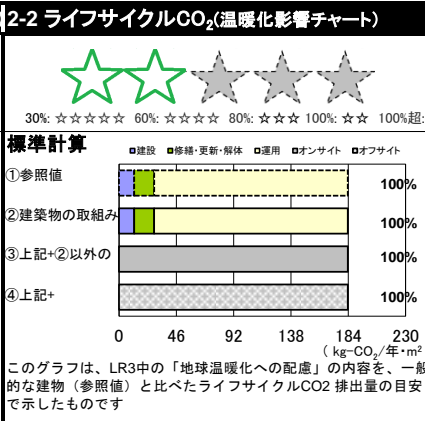
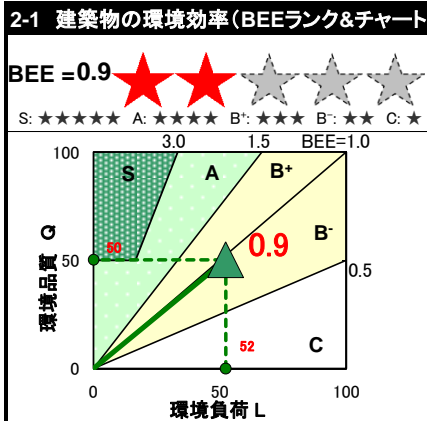
CASBEE® 広島

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-広島 2014年版

■使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2014(v.2.0)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)和楽荘移設 新築工事	階数	地上5F
建設地	広島県広島市安佐南区伴西5丁目1	構造	RC造
用途地域	無指定	平均居住人員	60人
気候区分	6地域	年間使用時間	8,760時間/年
建物用途	病院	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2017年3月 予定	評価の実施日	2015年9月14日
敷地面積	5,678 m ²	作成者	勝木
建築面積	1,060 m ²	確認日	2015年9月28日
延床面積	4,424 m ²	確認者	勝木



3 広島市の重点項目

重点項目の総平均スコア = 2.9

「地球温暖化対策」の推進	「ヒートアイランド対策」の推進	「長寿命化対策」の推進
スコア = 2.9	スコア = 3.0	スコア = 3.0
設計の計画の特段に配慮した事項 特になし。/特になし。/特になし。/特になし。/特になし。/特になし。	設計の計画の特段に配慮した事項 敷地内緑化を多用し、敷地に対する建物比率を小さく通風を良くした。/特になし。	設計の計画の特段に配慮した事項 耐久性のある材料を使用し、維持管理し易くした。/設備管の点検が容易に行えるようにした。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生涯の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される